

北ゼミ通信

令和七年一月発行 第四三六号

塾長 藪木達也

あけまして

おめでとう

ございます



いい一年になるように
がんばりましょう！

いよいよ

入試が始まります！

1月18日(土)は、大学入試共通テストの1日目です。翌日から続きます。これまでの努力を信じて、落ち着いて実力を発揮してください。

私立高校入試 2月10日(月) 〃

公立一般入試 3月12日(水)



3学期の学習予定

1月8日(水)から3月8日(土)

までが、3学期です。

3月10日(月)からは新学年をスタートする予定です。

◎小学5年生(新小6)

変更はなく、火・金曜日の5時～6時40分で算数・国語・英語の3教科を中心に授業をします。小学校で習った内容が中学校でも出てきます。今のうちにしっかりと覚えておきましょう。

◎中学校進学準備講習(新中1)

4月からの中学校進学に向けての準備をスタートしています。中学校で習うポイントを押さえながら小学校で習った内容の復習をします。

月・木曜日の週2回で、算数(数学)、国語、理科、社会、中学準備英語の5科目を指導していきます。

3月10日(月)からは、月・水曜日の週2回で、新中1のテキストを使って、5科目指導する予定です。

3月中は午後5時～7時10分の授業です。

◎中学1年生(新中2)

3月10日(月)から曜日が変わり、水・金曜日の7時～9時25分の授業です。3月8日(土)までは火・木曜日です。中1の完成と復習をします。苦手な科目が出てくる時期です。「個

人指導」も選択して勉強に力を入れていってください。

◎ 中学2年生(新中3)

「高校入試コース」になります。火・金曜日は7時～9時25分、土曜日は6時～9時の週3回の授業をします。2月8日から土曜日の授業が始まります。2年生の勉強の完成と今までの復習をしながら、高校入試に向けた内容を指導します。自分の将来を選ぶ大切な年です。意欲を持って勉強にもスポーツにも力を入れていってください。

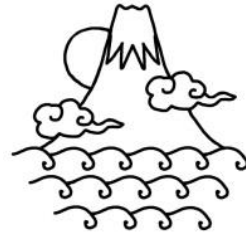
3月10日(月)からは火・木・土です



◎中学3年生はいよいよ追い込みです。授業は、高校入試に向けた内容になります。月・水曜日は午後7時～9時40分、土曜日は2月から午後2時～5時、日曜勉強会も10時～1時にあります。ここからの努力は入試だけでなく、高校入学後も役に立ちます。人生初の試練を有意義に乗り越えましょう。

◎ 高校1年生（新高2）

3学期にでる評定が大学入試にも使われます。推薦入試を考えている人にとっては重要です。高1の成績も資料となりますから手を抜かずがんばってください。



◎ 高校2年生（新高3）

「大学入試コース」になります。

2年生にとっては進路決定に向けて大事な評定です。意識を高く持つてください。1月は大学入試共通テストです。あと1年しかありません。必死になって自分の将来を見つけてください。



◎ フリープランコース

今までと同じ日時で来てください。変更については個別に相談して決めます。

干支（えと）の勉強

今年「巳」年です。巳（み）についていくつかトピックスを集めてみました。



2025年の乙巳（きのとみ）の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。

年内には、早い人では具体的な成果が現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいます。

の人が同じペースで結果を得られるわけではありません。成長の速度は人それぞれであり、中には時間がかかる人もいます。

そのため、2025年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができます。

◎ 巳年生まれの特徴

巳年生まれの人には思慮深い性格の人が多くとされます。自分の本心を出すことが少ないため、他の人からは何を考えているのかわからないと思われがちですが、心の奥底では様々なことを深く考えています。それに加えて行動的な一面も持ち合わせているため、リーダーシップを発揮します。その反面、物事を現実的にとらえるあまり、理屈っぽい・冷たい人間などと思われてしまうこともあります。しかし、頭がよく、状況的判断に優れているため、指導的な立場についている人も多く存在します。

乙巳の年に起きたこと

645年…乙巳の変（大化の改新）

1185年…鎌倉幕府の成立

（守護地頭の設置）

乙巳の年は大きな変化が起こる年です。皆さんも日々、自分を信じて努力を続けてください。自分を信じて努力を続ければ大きく飛躍できることでしょう。ただ、「竜頭蛇尾」という言葉があるように勢いが弱くならないように気を付けてください